

政策と支援制度

PEファンド(プライベート・エクイティ・ファンド)

当局は2015年7月資本市場法を改定して、PEファンドの規律システムを簡単・明瞭化すると共に、市場参入、運用、販売規制なども大幅に緩和した。

<制度改定の主な内容>

- ・4つのタイプに区分されていたPEFを2つのタイプに統合し、規律システムを明瞭化
- ・外国に比べ厳しかったPEF市場の参入・運用・販売規制を大幅に緩和
- ・PEFの資金借入及び運用者に対する監督を強化
- ・PEFを利用した大手企業の事業拡大及び資金支援をブロックする装置を用意

ベンチャーキャピタル

関連法に基づきベンチャー・中小企業の投資会社の要件を規定している。

ベンチャー・中小企業の投資会社(ベンチャーキャピタル社)の要件

創業投資会社	LLC(有限責任会社)	新技術事業金融社
<ul style="list-style-type: none"> ・商法上株式会社 ・資本金：50億ウォン ・弁護士・会計士など専門人材及び物的要件 ・社会的な信用要件 	<ul style="list-style-type: none"> ・商法上有限会社 ・資本金の要件なし(組合持株1%以上を保有) ・弁護士・会計士など専門人材の要件 	<ul style="list-style-type: none"> ・商法上株式会社 ・資本金：200億ウォン ・社会的信用の要件

資料：中小企業庁(2015. 7)

<ベンチャー投資市場に対する民間資本の流入を促すための主要方策>

- ・民間資本の誘致実績が優秀なベンチャーキャピタルに対して優遇措置、ファンド・オブ・ファンズの持分に対するコールオプションの拡大など
- ・企業がベンチャーに投資する場合、税制面でのインセンティブを強化
- ・大手企業がベンチャー企業などに持ち株で投資をする場合、同伴成長指数(win-win index)を評価に反映するなど、多様なインセンティブを提供及び規制を緩和

成功事例

Venture Capital

2013年設立された「海外VC外資誘致ファンド」(以下外資誘致ファンド)のファンド累計金額が1兆ウォンを突破(2016年7月)。

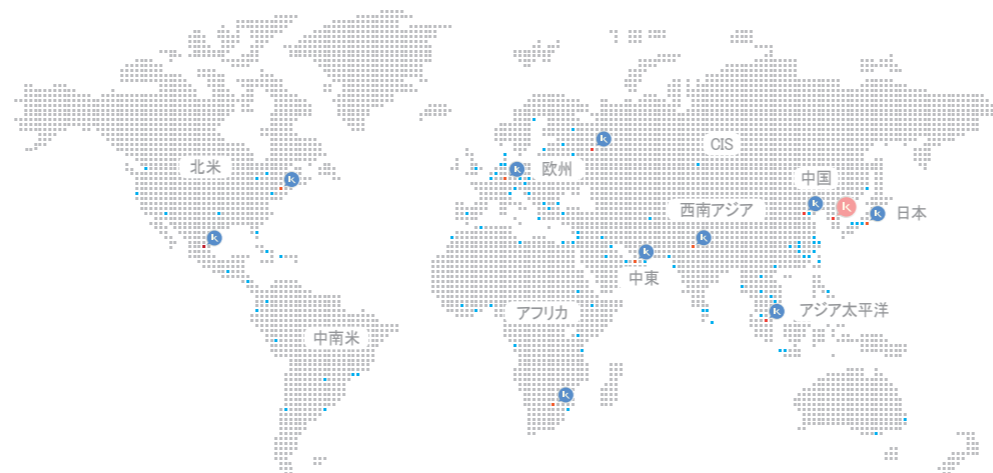
韓国のファンド・オブ・ファンズが外資誘致ファンドに出資し、このファンドの一定比率以上を韓国のベンチャー企業に投資する条件で、海外ベンチャーキャピタル(VC)が運営するファンド。

韓国系代表が運営するアメリカベンチャーキャピタル会社「アールトスベンチャース(Altos Ventures)」は、2017年2月時点で韓国の有名ベンチャー企業29社に投資を行っている。

世界中のKOTRA

韓国の貿易投資振興機関として世界中に127支部と10の地域本部を構えている。

* インベスト・コリア(İK)は韓国の国家投資誘致専門機関として外国人投資家のビジネス支援を目的に一つの部署として設立された。



地域本部

CIS

Tel: (7-495)258-1627
E-mail: moscow@kora.or.kr

欧州

Tel: (49-69)2429-920/9
E-mail: frankfurt@kotra.or.kr

中東

Tel: (971-4)450-4360
E-mail: ktcdxb@emirates.net.ae

アフリカ

Tel: (27-11)784-2940
E-mail: kotra@kotra.org.za

中国

Tel: (86-10)6410-6162
E-mail: 712461@kotra.or.kr

日本

Tel: (81-3)3214-6951
E-mail: kotratky@kotra.or.jp

西南アジア

Tel: (91-124)4628-500
E-mail: ktcdelhi@ktcdelhi.net

アジア太平洋

Tel: (65)6426-7200
E-mail: kotrasin@singnet.com.sg

中南米

Tel: (52-55)5514-3173
E-mail: mexico@kotra.or.kr

北米

Tel: (1-212)826-0900
E-mail: kotrany@hotmail.com

本社

(06792) 大韓民国ソウル市瑞草区獻陵路13
Tel: (82-2)1600-7119 Fax: (82-2)3460-7920
E-mail: ikonline@kotra.or.kr

韓国のリーディング産業

PEF & VC





01

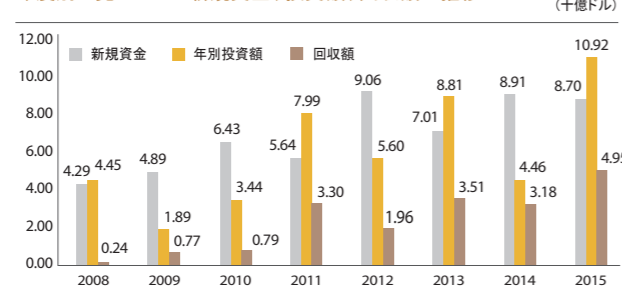
韓国のPEF&VC産業

プライベート・エクイティ・ファンド(PEF)

2015年度のPEFの新規資金は2014年より4%増加した87億ドルを達成し、初めて10兆ウォンを突破した。新設されたPEFは76社で、過去最多を記録した。

PEFへの投資金額は2015年度に総額109億ドルと、過去最高額を更新した。これは2014年に比べ161%も増加した数値。2015年のPEFの投資回収額は49億2千万ドルで、2014年に比べ約66%増加している。

年度別に見たPEFの新規資金、投資額、回収額の推移



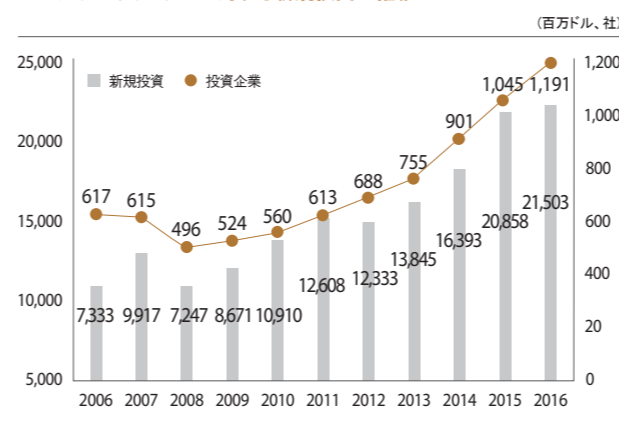
資料:金融監督院
参考:2014年から2015年の間、為替変動により米ドルでは減少したように見えるが、ウォンでは4%増加した。

ベンチャーキャピタル(VC)

韓国のVC市場はここ4年間(13~16年)15.2%台の急成長を遂げ、2016年にはVCに対する新規投資が1兆7800億ドルを記録し2015年の最高記録を更新した。

VCの投資財源は2016年末ベースで2015年より15.9%成長した148億ドルを記録した。最近、市場の活気が戻ったことで投資財源の成長率はここ4年間(13~16年)14.7%に上った。

ベンチャーキャピタルに対する新規投資の推移



資料:韓国キャピタル協会

2015年の投資回収額は2014年より1億9850万ドル増加した9億2900万ドル(元金基準)で、回収損益は11億5900万ドルに達した。

業種別の収益率は、バイオ・医療が211.3%で最も高く、ICTサービス(168.0%)、ゲーム(142.8%)、その他(132.5%)、流通・サービス(111.1%)などは全体の収益率の102%を上回っている。

企業の成長段階で見ると、初期68.2%、中期124.5%、後期94.0%の収益率を記録し、特に中期の収益率は全体の収益率を上回っている。

産業別に見た回収元金及び回収損益(2015年基準)

産業	回収元金 (A) (百万ドル)	回収損益 (B) (百万ドル)	総回収額 (A)+(B) (百万ドル)
ICT製造	13.18	4.54	17.72
ICTサービス	6.94	11.66	18.6
電気/機械/装備	13.11	7.8	20.91
化学/素材	7.27	5.89	13.17
バイオ/医療	12.13	25.62	37.74
メディア/公演/音楽	12.63	6.15	18.78
ゲーム	2.21	3.16	5.37
流通/サービス	5.36	5.96	11.32
その他	1.5	1.99	3.48
総計	74.33	72.77	147.1

資料:韓国ベンチャー投資協会(2016.4)

02

強み

本格的な成長期に入ったPEF産業は投資機会が拡大する見通し

韓国のPEF産業は準備期及び跳躍期を経て、本格的な投資回収やPEFの運用能力に差が発生する成長期に突入したと見られる。

・特に最近では資金募集、投資・回収などの量的な面において、制度を導入して以来、最高の数字を記録している。

ベンチャーキャピタル投資に最適な全盛期

ベンチャーブームだった2000年代の記録を2年連続して更新するほど、最近韓国のベンチャー投資は全盛期を迎えている。

低金利の長期化や適切な投資対象の不足など現在の市場状況では、ベンチャー企業に対する投資が最も活発になると見られるため、しばらくは上昇傾向が続く見通し。

ベンチャー投資という生態系の好循環の構造が強化

2016年新規登録した13社のベンチャーキャピタルの中で8社は、先輩が起業した会社やベンチャー企業で成長した者が設立した会社であり、起業と成長、そして再投資といった好循環の構造を形成している。

韓国の「第4次産業革命」分野の高い成長

韓国のソフトウェア・サービス、製薬・生命工学など、第4次産業革命分野の時価総額の増加率は、ここ10年間主要国に比べ非常に高い。

主要国における第4次産業革命分野の時価総額の年平均増加率(2006~2015年)

	韓国	ドイツ	日本	アメリカ
資本財	15.3	4.1	1.7	5.2
製薬・生命工学	29.5	22.8	4.4	11.5
半導体・半導体装備	24.8	4.4	-2.8	2.60
ソフトウェア・サービス	37.2	6.0	1.3	13.0
技術的ハードウェア・装備	11.4	-0.7	0.5	8.9
通信サービス	3.6	1.6	4.4	10.8
全体時価総額の増加率	14.6	9.2	-0.1	2.4

資料:現代経済研究院